


中学校(5-1②)


Ⅱ 対処行動を知る B 津波からの避難方法を知る② (学級活動 1時間)

1 目標

- ・「津波てんでんこ」に込められた願いにふれ、自分自身が避難することで家族や周りの人も助かることを理解する。

2 展開

	学習活動と内容 主な発問・指示 (◇) 予想される子どもの反応 (・) など	指導上の留意点 支援 (○) と評価 (☆)
【導入】	<p>1 津波避難3原則を確認する。</p> <p>◇津波避難3原則を覚えていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・想定にとられるな ・最善をつくせ ・率先避難者たれ <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">ワークシート-51②を配付</p> <p>◇率先避難にもつながる「津波てんでんこ」について学習します。</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">学習課題「『津波てんでんこ』について考えよう。」</p>	<p>○前回の学習を想起させる。</p> <p>○個々の言葉について説明させる。不十分であれば、補足する。</p> <p>○ワークシートに記入させる。</p>
【展開】	<p>2 「津波てんでんこ」から率先避難の意味を考える。</p> <p>◇これからアニメ「約束の命」を上映します。主人公の思い、行動について考えながら見ましょう。</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">【動画】DVD「犠牲者“ゼロ”をめざして」上映</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">【動画】アニメーション「約束の命」(約3分)</p> <p>◇主人公の男の子の行動についてどう思いましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震の後すぐ津波のことを思い浮かべ、避難できたのは普段から訓練していたからだと思う。 ・家族の写真を見て、高台へ避難したのは家族できちんと話し合っていて、一人ひとりがきちんと避難する約束をしていたはずだ。 ・まちの人達に避難を呼びかけながら避難するなんて、なかなかできないと思う。 ・一人で避難してきた女の子にける言葉は、自分の願いでもあると思う。 	<p>【動画】津波防災啓発DVD「犠牲者“ゼロ”をめざして」内のアニメーション「約束の命」(約3分)を上映する。</p> <p>○主人公の率先避難の様子に注目させる。</p> <p>○地震直後に主人公が家族の写真を見たことに注目させる。</p>

	<p>学習活動と内容 主な発問・指示（◇）予想される子どもの反応（・）など</p>	<p>指導上の留意点 支援（○）と評価（☆）</p>
<p>【展開】</p>	<p>3 「津波てんでんこ」について話し合う。</p> <p>◇東北地方には「津波てんでんこ」という言い伝えがあります。「てんでんこ」とは「てんでんばらばら」という意味で、津波が来たら、家族のことは構わないで、自分の命を守ることを考えて、てんでんばらばらに逃げろ、という言い伝えです。みなさんはどう思いますか。自分や家族のことを思い浮かべながら、グループで話し合いましたら。</p> <p>＜グループ討議＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・祖父（祖母）が心配で自分だけで逃げられない。 ・親が避難しているか気になるので、確かめに行く。 ・自分だけ逃げるとするのは、薄情な気がする。 ・一人で逃げるのは勇気が必要だ。 ・家族一人ひとりがきちんと逃げる確信がないと、自分も逃げられない。 <p>◇話し合ったことを発表してください。</p> <p>＜発表会 & 全体討議＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本当にできるだろうか。 ・実行できればみんなが助かる。 ・祖母は「私のことは構わないで逃げなさい。」と言うけれど。 ・間に合うのなら逃げ遅れそうな人を助けたい。 <p>◇まとめの代わりにもう一つビデオを上映します。</p> <p>【動画】DVD「犠牲者“ゼロ”をめざして」上映</p>  <p>【動画】「津波てんでんこ」（約12分）</p> <p>◇自分だけでなかなか逃げられないですね。東北地方では何度も津波に襲われているにも関わらず、犠牲者がたくさん出ています。だからこそ、一人ひとりがきちんと逃げるのが大事なのです。</p> <p>◇この地域では人を迎えに戻る時間はないですね。家族で話し合い、一人ひとりがきちんと逃げる約束をし、それを信じて避難しましょう。</p>	<p>○自分の思いを出させるために、4・5人のグループで話し合わせる。</p> <p>○自分の思いやメンバーの意見を【ワークシート-51②】に記録させる。</p> <p>○机間巡視して、全体で考えてみたい意見をチェックしておく。</p> <p>☆自分の思いを表現できたか。</p> <p>○時間がかかりそうなときは、チェックしておいたグループの発表を優先させる。</p> <p>【動画】津波防災啓発DVD「犠牲者“ゼロ”をめざして」内の「津波てんでんこ」（約12分）を上映する。</p> <p>○実際に学校や家庭・地域の避難訓練に積極的に参加し、避難経路や避難場所を確かめておくことが大切であることを確認する。</p> <p>○日高地方以南は地震発生後、津波到達時間が30分以内なので、すぐ避難行動を始めないと間に合わない。</p>

	<p>学習活動と内容 主な発問・指示（◇）予想される子どもの反応（・）など</p>	<p>指導上の留意点 支援（○）と評価（☆）</p>
<p>【まとめ】</p>	<p>4 学習を振り返り、考えをまとめる。</p> <p style="text-align: center;">【資料-511②】避難カードを配付</p> <p>◇このカードを使って家族と避難場所を確認し、「自分の命は自分で守る」「てんでんこで避難する」ことを約束しておきましょう。そして、自分のカードは財布や手帳に挟んでおきましょう。</p> <div data-bbox="379 524 730 1016" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">【資料-511②】避難カード</p> <p>◇ワークシートに学習の感想を書きましょう。</p>	<p>○既に避難カードを配付している学校では、見本を見せて家族で話し合っているか確認する。</p> <p>○【ワークシート-51②】に記入させる。 ☆津波てんでんこは、家族と話し合い、信じ合わなければできないことであることを理解できたか。</p>
<p>3 備考</p>	<p>・【動画】「津波防災啓発DVD『犠牲者“ゼロ”をめざして』」（NHK和歌山放送局制作、和歌山県教育委員会発行）</p>	